



平成26年6月10日

会 社 名 株式会社サハダイヤモンド 代表者名 代表取締役社長 姜 杰

(コード: 9898、東証JASDAQ)

問合せ先 代表取締役副社長 井上 喜明

(TEL.03-3846-2061)

# (訂正・数値データ訂正あり) 「平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕 (連結) 」の一部訂正について

当社は、平成26年5月20日19時00分に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。なお、訂正箇所には<u>下線</u>を付してあります。 記

- 1. 【訂正箇所】サマリー情報 1. 平成 26 年 3 月期の連結業績(平成 25 年 4 月 1 日~平成 26 年 3 月 31 日)
- (1)連結経営成績 (2)連結財政状態 (参考) 平成26年3月期の個別業績 (平成25年4月1日~平成26年3月31日) 【訂正前】
- 1. 平成26年3月期の連結業績(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(百万円未満切捨て)

(1)連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売」	上高	営業	利益	経常	利益	当期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成26年3月期	3, 477	16. 5	△ <u>16</u>	_	△ <u>68</u>	_	△760	_
平成25年3月期	2, 984	28. 0	△825	_	△659	-	△966	_

略

mu .					
	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり	自己資本当期純利益	総資産経常利益率	売上高営業利益率
		当期純利益	率		
	円銭	円銭	%	%	%
平成26年3月期	△2. 28	_	△33. 5	△ <u>1.7</u>	△ <u>0. 5</u>
平成25年3月期	△2. 90	_	△30. 1	△15.0	△0. 2

略

(2)連結財政状態

略

(参考)自己資本

26年3月期<u>1,865</u>百万円

25 年 3 月期 2,676 百万円

略

【訂正後】

(1)連結経営成績

(百万円未満切捨て)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業	利益	経常	利益	当期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成26年3月期	3, 477	16. 5	△ <u>12</u>	_	△ <u>63</u>	_	△760	_
平成25年3月期	2, 984	28. 0	△825	_	△659	_	△966	_

略

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり	自己資本当期純利益	総資産経常利益率	売上高営業利益率
		当期純利益	率		
	円銭	円銭	%	%	%
平成26年3月期	△2. 28	_	△33. 5	△ <u>1. 6</u>	△ <u>0. 3</u>
平成25年3月期	△2. 90	_	△30. 1	△15. 0	△0. 2

略

## (2)連結財政状態

略

(参考) 自己資本 26 年 3 月期 1,866 百万円 25 年 3 月期 2,676 百万円

略

【訂正前】(参考) 平成26年3月期の個別業績(平成25年4月1日~平成26年3月31日)(1)個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業	利益	経常	利益	当期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成26年3月期	16	△27. 3	△ <u>155</u>	_	△ <u>73</u>	_	△1,507	_
平成25年3月期	22	91. 6	△164	_	△665	_	△938	_

略

## 【訂正後】

(%表示は対前期増減率)

	売」	L高	営業利益		経常利益		当期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成26年3月期	16	△27. 3	△ <u>150</u>	_	△ <u>69</u>	_	△1,507	_
平成25年3月期	22	91. 6	△164	_	△665	_	△938	_

略

2. 【訂正箇所】〈2頁〉 1. 経営成績・財務状態に関する分析 (1) 経営成績に関する分析 ①当期の成績 【訂正前】

略

この結果、当連結会計年度の業績については売上高<u>3,497</u>百万円(前年同期比16.5%増)、営業損失は臨時株主総会による支出等があったため<u>16</u>百万円(前年同期は営業損失825百万円)、為替差損50百万円の発生等により経常損失は<u>68</u>百万円(前年同期は経常損失659百万円)、少数株主利益682百万円の発生等により当期純損失760百万円(前年同期は当期純損失966百万円)となりました。

略

## 【訂正後】

സ

この結果、当連結会計年度の業績については売上高<u>3,477</u>百万円(前年同期比16.5%増)、営業損失は臨時株主総会による支出等があったため<u>12</u>百万円(前年同期は営業損失825百万円)、為替差損50百万円の発生等により経常損失は<u>63</u>百万円(前年同期は経常損失659百万円)、少数株主利益682百万円の発生等により当期純損失760百万円(前年同期は当期純損失966百万円)となりました。

略

## 3. 【訂正箇所】〈6頁〉3. 連結財務諸表(1)連結貸借対照表

【訂正前】 (単位:百万円)

「「「」」「「」」		(単位:日力円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成 26 年 3 月 31 日)
資産の部 流動資産 略 貸倒引当金 略	△282	Δ <u>274</u>

(単位:百万円)

		(1, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -,
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(平成25年3月31日)	(平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
略		
貸倒引当金	△282	△275
略		

# 4. 【訂正箇所】〈8 頁〉(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書(連結損益計算書) 【訂正前】

(単位:百万円)

		(単位:日ガロ)
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成25年4月1日	(自 平成25年4月1日
	至 平成26年3月31日)	至 平成26年3月31日)
略		
販売費及び一般管理費	749	334
営業損失(△)	△825	334 △16
略		
経常損失 (△)	△659	<u>△68</u>
略		
税金等調整前当期純損失(△)	△952	△ <u>71</u>
法人税、住民税及び事業税	6	<u>5</u>
法人税等合計	6	Δ <u>71</u> <u>5</u> <u>5</u>
略		

# 【訂正後】

(単位:百万円)

		(十位: 口2) 1/
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成25年4月1日	(自 平成25年4月1日
	至 平成26年3月31日)	至 平成26年3月31日)
略		
販売費及び一般管理費	749	<u>330</u> △12
営業損失(△)	△825	∆ <u>12</u>
略		
経常損失(△)	△659	△ <u>63</u>
略		
税金等調整前当期純損失 (△)	△952	△ <u>67</u>
法人税、住民税及び事業税	6	<u>9</u>
法人税等合計	6	9
略		

# 5. 【訂正箇所】〈11頁〉(3)連結株主資本等変動計算書 当連結会計年度(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日) 【訂正前】

(単位:百万円)

		株主資本							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計				
略									
減資	△ <u>2, 040</u>	<u>2, 040</u>							
欠損補填	△1, 753	△ <u>1,458</u>	3, 211						
略									

# 【訂正後】

(単位:百万円)

		株主資本							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計				
略									
減資	△ <u>3, 793</u>	<u>3, 793</u>							
欠損補填		△ <u>3, 211</u>	3, 211						
略									

#### 6. 【訂正箇所】(12頁) (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

<b>F</b> □1		(丰位:日271 1/
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成25年4月1日	(自 平成25年4月1日
	至 平成26年3月31日)	至 平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失(△) 略	△952	∆ <u>71</u>
その他の増資額略	Δ57	<u>∆43</u>

【訂正後】 (単位:百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成25年4月1日	(自 平成25年4月1日
	至 平成26年3月31日)	至 平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失(Δ) 略	△952	△ <u>67</u>
その他の増資額略	△57	∆ <u>48</u>
MD		

## 7. 【訂正箇所】〈14頁〉(セグメント情報 ) 【セグメント情報】

#### 【訂正前】

略

なお、前連結会計年度の報告セグメント各項目の金額に関する情報は、当連結会計年度セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

開するジュエリーの店舗販売及び卸販売については、「海外事業」とし、日本における「ブライダルジュエリー事業」 及び「インターネット事業」を統合して「ダイヤモンド事業」と名称を変更し報告セグメントとしております。

# 【訂正後】

略

略

なお、前連結会計年度の報告セグメント各項目の金額に関する情報は、当連結会計年度セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

<u>中国で展</u>開するジュエリーの店舗販売及び卸販売については、「海外事業」とし、日本における「ブライダルジュエリー事業」及び「インターネット事業」を統合して「ダイヤモンド事業」と名称を変更し報告セグメントとしております。

略

# 8. 【訂正箇所】〈15頁〉 4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

# 【訂正前】

利益	連結会計年度	当連結会計年度
略全社費用(注)	△186	△ <u>162</u>
連結財務諸表の営業利益	△825	△ <u>16</u>

<sup>(</sup>注) 全社費用には、主に報告セグメント帰属しない一般管理費であります。

# 【訂正後】

利益	連結会計年度	当連結会計年度
略全社費用(注)	Δ186	△ <u>157</u>
連結財務諸表の営業利益	△825	<u></u> △ <u>12</u>

<sup>(</sup>注) 全社費用には、主に報告セグメント帰属しない一般管理費であります。

## 9. 訂正の理由

当社の平成26年3月期決算短信発表後、再度精査を行った結果、誤りがあったため、訂正いたします。

以上